

# 経済学部

College of Economics | Ritsumeikan University



WHY ECONOMICS?

# 日々の暮らしの中の常識や不思議、なぜそうなっているのでしょうか？

## 100歳

までは生きられるよと言われたら、あなたは自分の一生をどのように想像しますか？日本は戦後に大きな発展を遂げ、世界でも有数の豊かな国になりました。そして、最も寿命の長い国のひとつになりました。

健康で長生きすることは、人々の望みでもあり、おめでたいことでもあります。最近では、人生100年時代とも言われています。それ自体、とても幸せなことに違いありません。

それにもかかわらず、多くの人は、長生きすることを「幸せ」の一言で片づけていなさそうです。長生きができるこの時代に、人々がむしろ不安を感じるのはどうしてなのでしょう？



# WHY ECONOMICS?

## 日本政府の借金

が大変なことになっています。国(中央政府)の借金である国債の発行残高は約900兆円、地方自治体の借金である地方債の発行残高は約200兆円、国と地方を合わせるとその総額は約1100兆円に達します。国民全員の一年間の稼ぎ(所得)は年によっても変動しますが、約500～550兆円ですので、最短で日本政府の借金を返済するため、仮に国民の稼ぎを増税により全て吸い取って返済に充てたととしても、計算上その期間には2年は掛かることになります。

それよりもっと手っ取り早い返済方法があります。日本政府はお金を刷って使う独占的な権利(貨幣製造権)を持っています。だったら、日本政府は国民に嫌われる増税や政府支出の切り詰めによって返済資金を捻出するより、なぜお金を刷ってさっさと借金の返済にまわさないのでしょうか？

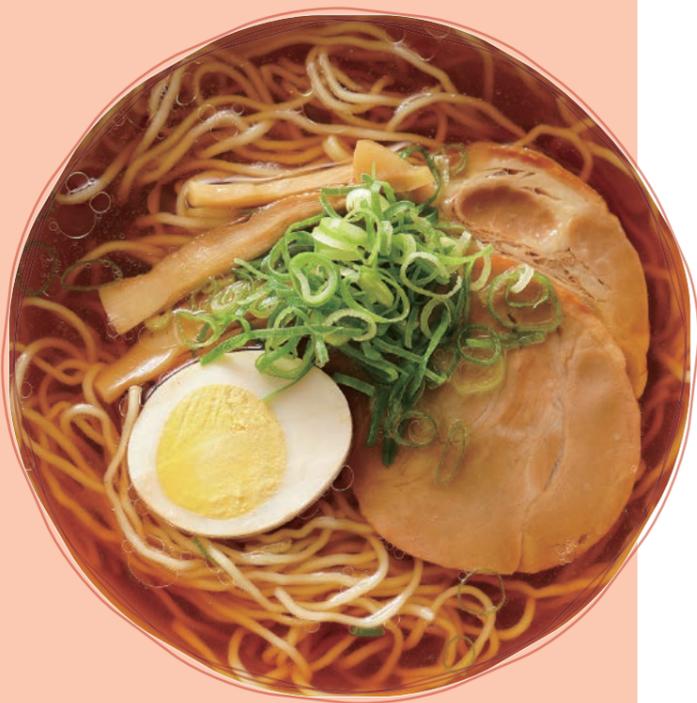


## 食い逃げ

したことがある人？ …って、そんな人はいないですよ。でも、どうして？ カウンターの中、店主一人きりのラーメン屋さんなら、追いかけてくる店主を振り切って簡単に逃げられそうです。それなのにあなたは、食べ終わった後ちゃんと代金を払うんですよね。食い逃げすればタダなのに、わざわざ損することをしています。変じゃないですか？

ラーメン屋さんだって変です。見ず知らずの他人の、食い逃げするかもしれないあなたにラーメンを出すんですから。ラーメン屋さんは商売です。お金のためにやっているのに、お金をもらう前にラーメンを出すなんて、わざわざ損するかもしれないことをしています。変じゃないですか？

これはもちろん、あなたとラーメン屋さんだけの話ではありません。どんな売買にも言えることです。お店が商品を渡してくれたら、お客はお金を払わないほうが得です。お客がお金を払ってくれないなら、お店は商品を渡したくありません。こう考えると、ふだんの売場で、お客はちゃんとお金を払い、お店はちゃんと商品を渡すことができているのが不思議に思えてきます。私たちはいったいどうやって売買を成立させているのでしょうか？



# 答えは、経済学の中にある。

経済学部で身につく4つの力を使えば、このような謎を論理的に解き明かすことができます。「なぜ」の答え合わせは、Webページをご覧ください。



全8問のQ&Aを掲載中!  
[www.ritsumeai.ac.jp/ec/why/](http://www.ritsumeai.ac.jp/ec/why/)

### 経済学部で身につく 4つの力

- 分析力
- 俯瞰力
- 洞察力
- 論理・表現力

# 「環境こだわり農業」は儲かる？ 鍛えた問題解決力を 公認会計士として役立てたい

$$Y_i = F(X_i, \beta) e^{v_i - u_i}$$

$$= \exp(-u_i) = \exp(-\delta z_i -$$

$$\beta_1 X_1 + \beta_2 X_2 + \beta_3 X_3 + \beta_4 X_4$$

$$- \delta_1 X_1 + \delta_2 X_2 + \delta_3 X_3 + \delta_4 X_4 -$$

分析力

洞察力

論理・  
表現力

化学肥料を使わない農業は、地球環境には優しいけれど、収益性という点では課題が残ります。滋賀県ではその課題を解決する一策として、環境保全型農業を推進する農家に交付金を給付し、「環境こだわり農業」を後押ししています。ゼミで環境経済学を学んだことから、この取り組みに着目。「『環境こだわり農業』で収益性は上がるのか？」をテーマとし、統計的な手法を使って調査・分析しました。研究を通じて学んだことは、客観的な根拠に基づいて仮説を立証することの重要性です。仮説を立て、データを収集・分析し、その結果をもとに理にかなった問題解決策を探索するのは大変でしたが、その中で深く洞察し、論理的に考える力が鍛えられました。

大学の講義で簿記を学んで会計に興味を持ち、公認会計士を志したのは1回生の時。ゼミでの研究と並行して試験勉強を続け、3回生で公認会計士試験に合格しました。今後は研究で学んだ問題解決プロセスを現実に起こっている問題の解決にも役立てたいと思っています。

島田 智矢 さん

経済学部4回生(奈良県立欽陵高等学校出身)



ヒアリングやアンケート調査をする中で、JAの方や農家の方々と話し、自分の考えていることをわかりやすく伝えたり、相手の想いを理解する力が鍛えられたと実感しています。またグループの仲間と一緒に研究・論文作成に取り組み、同じ目標を達成するために協力する大切さも学びました。ゼミでの学びを活かし、将来、企業に頼りにされる公認会計士になることが目標です。

# インターネットオークションの 「制限時間延長」ルールで 売値は上がるのか？



分析力

俯瞰力

論理・  
表現力



即時価格

あり なし

即時価格は売り手の収入を高める。一方で、効率性を低くする\*。



時間延長

あり なし

売り手はどちらが得をするのか、経済学部生47人で実験！

\*先行研究Shahriar and Wooders (2011)の実験より

プログラムを自作し実験を行い、その結果を解析、論文にまとめる中で、分析力が鍛えられました。またゼミナル大会で研究成果を発表するために、プレゼンテーションの練習にも注力しました。筋道の通った話の組み立て方、聞き取りやすい速度や音量、言葉遣いなどについて指導を受けたことが、就職活動の面接でも生かされました。

インターネットオークションでは、「時間制限」に加えて「即決価格」が設定されていることがあります。「即決価格」とは、入札価格が売り手の設定した価格に達すれば、その時点で落札が決まること。もし制限時間を延長できれば、出品者(売り手)にとってはより有利になるのか？ そんな疑問のもと、ゼミでは即決価格が設定されたオークションにおいて、「売り手の利益最大化」の観点から「制限時間の延長」ルールの経済効果を明らかにしました。

最も大変だったのは、実証実験のためのプログラムを自分たちで作成したこと。プログラミングに挑戦するのは初めて。教授に教えていただいたり、難解な学術書と格闘しながらさまざまな問題を乗り越えました。その中で実感したのは、「学問に境界線はない」ということです。専門に捉われず、必要に応じてあらゆる情報や知識を取捨選択してわからないことを探究・解明する。そんな「学ぶ」ことの本当の意味を知り、研究の醍醐味を味わいました。

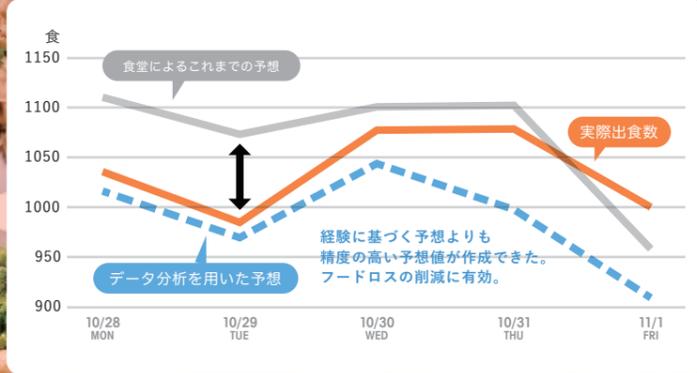
大石 茉奈 さん

経済学部4回生(静岡県立浜北高等学校出身)



# 学生食堂の「フードロス」 需要予測でロス削減に挑む

井



副菜



分析力

俯瞰力

洞察力

本来食べられる食品が捨てられる「フードロス」は、今世界で問題になっています。アルバイトしている大学の学生食堂でも同じ問題が起きているのを目の当たりにしたのが研究のきっかけ。ゼミでは「学生食堂のフードロスを削減する」ことをテーマに仲間と研究に取り組みました。フードロスを減らすには、精緻な需要予測が欠かせません。そこで回帰分析というデータ分析の手法を用い、主菜、副菜、麺類、井というカテゴリごとに販売量の予測を試みました。その結果、99.8%という高い精度で予測することに成功しました。

グループ研究を進める上で苦心したのは、リーダーとしてグループのメンバーといかに連携するか。目標・道筋を明確に示しながら、個々の考えをしっかりと聞き、時に対立する意見をまとめ、全員が納得できる結論を導き出すよう力を尽くしました。その成果をゼミナール大会で発表し、高い評価を得ることができました。

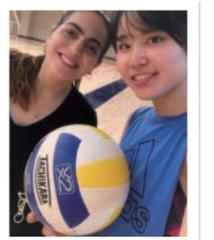
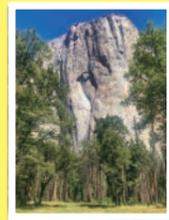
原 翔太郎 さん

経済学部4回生(福岡県立福岡中央高等学校出身)

**研究** 成果を発表するにあたって鍛えられたのが、プレゼンテーション能力です。論理的に筋道を立て、伝えたいことを強調するなど、相手に理解してもらえるよう話す力がつきました。また仲間と協力して取り組むことで、自分とは異なる考え方や価値観を知り成長できたと実感しています。将来は自分の会社を立ち上げたい。そのためにさらに広い視野や人間性を養いたいと考えています。



# アメリカ留学での 多様な人との出会いが 世界を知ることにつながっていく



俯瞰力

洞察力

論理・表現力

学部独自の留学プログラムでオーストラリアのホーンズ・メルボルン英語学校に留学した後、語学力を更に伸ばしたいと思い、アメリカのカルフォルニア大学デービス校への半年間の留学を決意。留学中、心がけたのは、現地の学生との交友を広げること。現地学生だけの正課の授業を受講したり、日本語の授業のチューターを務めたりと、現地学生の中に積極的に飛び込みました。多様な学生と交流を深める中で知ったのが、アメリカ社会に根深くある格差や差別の問題です。彼らの話を聞いて、自分の置かれた環境や日本の社会・経済を新たな視点で見られるようになりました。

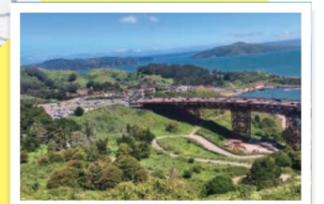
多くの人との出会いを通じてそれまで知らなかった世界が開けたことで、関心も大きく広がりました。海洋汚染や大気汚染の深刻な状況と、それを気につけない学生の多さに疑問を持ったのもその一つ。帰国後、同様の問題は日本にもあることに気づき、卒業論文では日本における廃棄プラスチックの問題について研究しています。



**留学** で多様な人や考え方に触れる中で、物事を俯瞰して捉え、さまざまな問題に目を向けることができるようになりました。また語学力のみならず、現地学生が熱心に発言する姿勢に感銘を受け、帰国後は自主的に発表を行うようになりました。視野が世界に広がったことで、卒業後は「日本のモノづくりの技術を世界に広げたい」という目標が明確になりました。

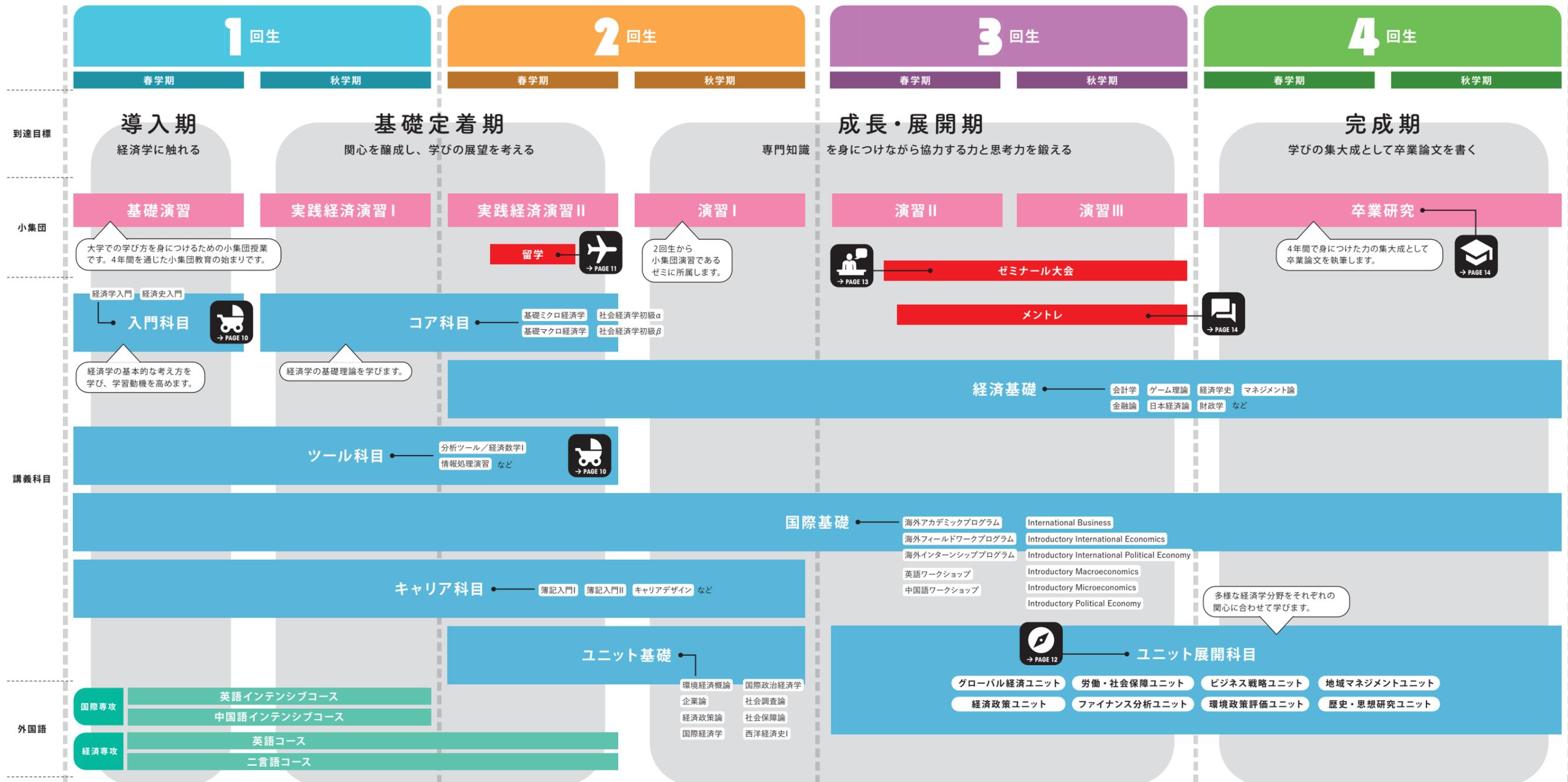
田尾 光樹子 さん

経済学部4回生(大阪府立山田高等学校出身)



# 経済学部 の 4 年間

「多様性理解力」と「経済センス」を磨き、  
国際社会で活躍できる力を培う。



## 国際専攻 Major in Global Studies

外国語 + 経済学教育 + 海外経験 で、世界で通用する国際人を育成する。

国際化した経済・社会に対する洞察力・分析力を養うべく、独自の外国語プログラムを展開し、海外留学や海外フィールドワークの機会を提供します。外国語教育では、特に英語と中国語のインテンシブコースを設置し、入学直後から現地で「使える」外国語を集中的に学ぶことができます。

## 経済専攻 Major in Economic Studies

理論 + 現実 + 実践 で、現代社会の諸問題を解決する人材を育成する。

社会生活の基盤となっている経済活動のメカニズムや市場の法則を解き明かし、より豊かな社会を創造していくために必要な考え方や手法の基礎を学びます。経済学を中心に法律や経営など他の社会科学や教養までを段階的かつ総合的に学ぶことができます。

## 体系的な国際教育 G-ALPs Global and Active Learning Programs

G-ALPsはグローバルな視野を持って自らの目標(=峰)に挑戦する学生を支援する経済学部の国際教育プログラムです。正課授業では、外国語科目はもちろんのこと、経済学の専門科目についても英語や中国語で学べるカリキュラムを用意しています。さらに、経済学部独自の海外留学プログラムについても充実化をはかっています。また、正課外の取り組みとしては英語ディベートや国際的なキャリアを意識した講演会、オンラインでの国際交流等を予定しており、正課内外において学生を支援します。

# 1

回生の学び

## 大学生活の基礎を作る

大学生活にスムーズに移行できるよう、経済学部での学び方や経済学の基本的な考え方、外国語を集中的に学びます。小集団での授業を通し、大学生として主体的に学ぶ姿勢を身につけます。

### 基礎演習

経済学部では、一日でも早く大学での学習に慣れてもらうために、基礎演習という少人数クラスを用意しています。このクラスでは、レポートや論文作成に必要なスキル、たとえば、図書館の使い方やアカデミックライティングを、共通教科書を用いつつ学ぶ機会が提供されています。加えて、各クラスには、オリター\*と呼ばれる上回生が配置されて、大学生活全般をサポートしてくれます。



### 外国語教育

国際専攻では英語もしくは中国語を選択し、インテンシブコースとして集中的に学び、留学を目指します。経済専攻では、英語コースもしくは二言語コースを選択し、外国語運用能力を高めます。ICTを利用した授業や留学対策科目、将来のキャリアに向けた科目を取り入れ、実践的な外国語学習を行います。



### 経済学入門

1回生になってまず受講するのが、経済学の基本的な考え方を学ぶ「経済学入門」です。この講義は、経済学の基本的な考え方を学ぶことを通じて、経済学の学問的發展に尽くした先人たちの偉業を知るとともに、現実の経済活動に興味を持てるようになることを目指すものです。



### 情報処理演習

情報処理演習は大学での学習を円滑に行うために必要となる情報処理関係の基礎知識を体系的に学び、経済統計分析の基礎知識を身につけるための授業です。実際にパソコンを操作する実習形式の授業で、パソコンの基本的な使い方やデータ処理技術を習得します。



### オリター制度とは？

立命館大学は、学生相互の支援「ピア・サポート」が盛んな大学です。中でも、オリター制度は、学習や学生生活の面から、先輩である上回生が新生に支援を行う制度です。全国、そして世界から学生が集まる大学だからこそ、互いに切磋琢磨しあうことのできる立命館大学の伝統として根付いています。新生の仲間作りのサポートを始め、学習や学生生活全般に関する相談に乗ってくれるので、スムーズに大学生活をスタートすることができます。



# 2

回生の学び

## 海外に飛び出そう

1回生で身につけた語学力を活かし、海外に飛び出し、経験を積んでもらう時期です。経済学部では多様性を理解する力や国際感覚を身につけるための機会を多く用意しています。

### 経済学部生のための独自留学プログラム

#### 海外アカデミックプログラム

海外の大学などで外国語を集中的に学ぶとともに、現地経済事情について、外国語で学ぶことができます。プログラムへの参加を通じて国際分野で通用するコミュニケーション能力や専門性を身につけます。

派遣先国	派遣先機関
オーストラリア	ホーンズ・メルボルン英語学校
ニュージーランド	マッセイ大学
アメリカ	ポートランド州立大学
中国	大連外国語大学
中国	東北財経大学

\*派遣先はすべて2021年度の予定です。

#### 海外フィールドワークプログラム

経済学部で学んだ知識を活用し、海外で調査・研究・発表に取り組みます。現地の人々と触れ合いながら、プログラムごとに設定されるテーマ（地域格差は正やツーリズム、環境と開発など）に関するフィールドワークに取り組みます。

派遣先国	派遣先機関
タイ	タイ国立開発行政研究院 他
英国	JETRO (日本貿易振興機構)、在英日本大使館 他
中国	上海対外経貿大学 他

#### 海外インターンシッププログラム

日本企業・団体の海外オフィスや現地企業で実施するインターンシップです。多様な背景を持つ社員との就業体験や交流、世界の最前線のビジネス経験により、海外で働くことについて体験的に考えることができます。

派遣先国	派遣先機関
アラブ首長国連邦	日系・現地石油開発会社



### 国際教育センター実施海外留学プログラム派遣先大学・機関 (大学名は一例)

#### Europe

- アイスランド アイスランド大学
- アイルランド ダブリンシティ大学
- イギリス ウォーリック大学、ノッティンガム大学、ヨーク大学
- イタリア ナポリ東洋大学
- オランダ ライデン大学
- スウェーデン セーデルテルン大学、ルンド大学
- スペイン アルカラ大学、グラナダ大学
- チェコ共和国 マサリク大学
- デンマーク コペンハーゲンビジネススクール
- ドイツ ベルリンフンボルト大学、チュービンゲン大学、フライブルク大学
- ノルウェー ベルゲン大学
- フィンランド ヘルシンキ大学
- フランス エセムビジネススクール、トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校、ボルドー政治学院
- ポーランド ヤゲウォ大学
- ルーマニア ルーマニア・アメリカ大学
- ハンガリー ブダペスト商科大学
- スイス ルツェルン応用科学大学

#### Asia

- 中国 南開大学、吉林大学、東北財経大学
- 中国・香港 香港中文大学
- 韓国 延世大学、高麗大学、慶熙大学
- 台湾 国立台湾師範大学、東海大学、国立中山大学
- マレーシア マレーシア科学大学
- シンガポール シンガポール国立大学
- インドネシア インドネシア大学
- フィリピン フィリピン大学ディリマン校
- タイ タマサート大学
- ベトナム ホーチミン市人文社会科学大学
- カンボジア バンニャサ大学

#### America

- アメリカ ピッツバーグ大学、オクラホマ大学、アメリカン大学
- カナダ プリティッシュコロンビア大学(UBC)、オカナガンカレッジ、サイモンフレーザー大学
- メキシコ モンテレイ工科大学
- アルゼンチン ラ・プラタ国立大学

#### Oceania

- オーストラリア オーストラリア国立大学、メルボルン大学、マコーリー大学
- ニュージーランド ヴィクトリア大学ウェリントン

**68** 国・地域  
**459** 大学・機関  
と協定を結んでいます。<sup>\*1</sup>  
また、世界34国・地域、158大学・機関から留学先を選択できます。<sup>\*2</sup>

\*1-2019年11月現在  
\*2-2020年2月末現在

### VOICE

異なる環境に刺激を受け、学びへのモチベーションがますます高くなった



山内 静恵さん  
経済学部2回生  
島根県立出雲高等学校

経済学部独自の留学プログラムで夏休み期間中の1カ月間、アメリカのポートランド州立大学に短期留学したのは1回生の時です。ヨーロッパへの長期留学を予定していた私は、海外の環境になじめるか試したいとの思いから、短期のプログラムを選びました。

現地の大学では、経済や語学の授業を受講。驚いたのは、学生と先生の距離がとても近いことです。先生方のフレンドリーな雰囲気のおかげで、不慣れな英語でも積極的に発言することができました。日本とは異なる街の風景や文化に触れられるのも、留学の魅力です。放課後

や休日に路面電車やバスに乗って隣州のシアトルまで足を伸ばしたり、現地の学生と一緒にアウトレットモールで買い物したりと、充実した日々を過ごしました。

このプログラムに参加して何よりよかったのは、学びに対するモチベーションが高まったこと。日本とは異なる環境で生活し、初めての経験や異なる言語、文化に触れて刺激を受け、「自分を高めるためにできることがたくさんある」と実感。英語力の不足も認識したため、長期留学までに目標を立て、英語力のさらなる向上を目指して勉強しようと思えるようになりました。

# 3

回生の学び

## プロフェッショナルを目指す

多様な経済学分野を自らの関心に合わせて、深く学び、専門知識や論理的思考力を身につけます。ゼミ活動を通して、自ら課題を発見し、主体的に問題解決に取り組む力を磨きます。



### ユニット制

科目をパッケージして関心分野を体系的に学ぶ

関連性を持つ科目をパッケージ化したユニットで学び、自らの学びをデザインします。ゼミナールでの学修・研究と連動させながら学ぶことができます。研究テーマによっては、複数のユニットにまたがる学びが望ましい場合もあります。

#### 歴史・思想研究ユニット

現代から将来を見渡す俯瞰的な視座を身に付けるため、経済史、経済学史を学び、歴史的な事例や経済学論争の考察を通じ、現代経済の諸問題の根源を考察します。

社会思想史 東洋経済史I  
西洋経済史II 東洋経済史II



#### グローバル経済ユニット

国際間の経済関係と各国経済の多様性を理解し、グローバルな視野に立って国際的諸課題を考察し、解決提案できる力を養います。

Eurasian Economy 国際貿易論  
国際開発プロジェクト・ マネジメント 多国籍企業論



#### 経済政策ユニット

経済政策に関する理論、制度を学ぶとともに、データ分析や事例研究を通じ日本経済が抱える様々な問題の本質を洞察する力を養い、俯瞰的かつ理論的な視点から政策課題の解決策を提案できる力を養います。

経済成長論 貨幣・信用論  
公共経済学 地方財政論



#### 地域マネジメントユニット

市場経済では解決が難しい地域・コミュニティの課題について深く知るとともに、国土形成計画から地域振興まで、総合的視点に立った課題の解決方法を学びます。

観光経済論 都市・地域マネジメント  
地域経済学 農業経済論



#### 労働・社会保障ユニット

人口減少と少子化・高齢化が日本社会にもたらす影響を踏まえながら、労働政策や医療政策、介護政策、年金政策などの社会政策に関わる諸課題を分析し、その解決手法について考察します。

医療経済論 地域福祉論  
企業と雇用システム 労働経済論



#### 環境政策評価ユニット

環境・公害問題の科学的な理解に加え、環境の経済社会的価値や環境政策の効果を評価するための分析手法の修得など、政府の環境・資源政策や企業の環境マネジメントに活用できる文理総合的な学びを行います。

環境経済学 環境法  
環境経済評価論 食糧経済論



#### ファイナンス分析ユニット

資金の調達・運用・投資戦略などの理論を理解するとともに、金融市場の制度や政策に関する知識、企業財務や金融市場を分析する技術など、金融に関わる業務に必要な知識と技術を学びます。

金融市場分析実習 コーポレートファイナンス  
行動経済学 リスク管理論



#### ビジネス戦略ユニット

経済学的視点から企業の意思決定理論を学ぶとともに、マネジメント、会計、法律などの多様な観点から経営戦略、企業組織をめぐる諸課題を分析します。

企業税務論 産業組織論  
財務諸表論 組織と制度の経済学



### ゼミナール大会

理論を身につけ、実践を通して研究成果を発表する

学生同士の知識の深め合いや研究意識の向上、また学部全体での研究力の向上を目標に、毎年12月に開催される学術イベントです。毎年200～300チームが参加します。日ごろの調査・研究の成果を論文としてまとめ、その内容についてプレゼンテーションと合わせてコンテスト形式で評価されます。それぞれの発表の後には質疑応答の時間

も設けられ、会場は熱気あふれた雰囲気になります。自らが設定したテーマについて徹底的に研究し、多くの人の前で成果を報告することにより、社会で役立つ問題発見・分析・解決の能力、プレゼンテーション能力を養います。



STEP 1: 分科会 (予選)

200～300チームが参加し調査・研究成果を競います



STEP 2: 優秀者発表会

選ばれた約10チームがプレゼンテーションを披露します



表彰式

調査・研究力、プレゼンテーション力に秀でた発表が選ばれます

#### 過去ゼミナール大会テーマ例

アディダスとナイキのブランド戦略の違いによる販売戦略の違いについて

割増賃金率の引き上げは企業の利潤に影響を与えるのか?

親子の交流は子どもの成績に影響するのか

経営資源としてのデザインの重要性

群衆行動によるIphoneの保有可能性の線形確率モデルによる分析

電力システム改革と再生可能エネルギー普及は両立するか～ダイナミックプライシングと電力卸取引市場の活用に着目して～

What Causes the Difference by Region of Capital Investment in Japanese Automotive Industry?

高度経済成長期における新産業都市の展開～大分県大分市を事例に～

通信規格の切替が市場に与える効果

Does informal sector promote or hinder poverty reduction? Review of existing studies and insights from the field observations of the waste collectors in the Philippines

### VOICE

仲間と力を合わせて経済実験や論文に取り組み最優秀賞を獲得



中村 優希 さん  
経済学部 4回生  
滋賀県・立命館守山高等学校

太陽光などの再生可能エネルギーから発電した電気を固定価格で買い取る制度が、順次縮小されていくことが発表されています。それによって今後、新たな投資が減少し、再生可能エネルギーの利用促進が滞るのではないか。そんな問題意識のもと、この買取制度の縮小が今後の再生可能エネルギー投資に与える影響について、経済実験と定量分析を行いました。

3人の仲間とグループを組み、自分たちでプログラミングを手がけたソフトを用いて被験者の経済行動を観測・分析を試みました。実験で得たデータを定量分析すると、仮説と異なる数値が得られることも。なぜ違う結果になったのか、あきらめずに解析を繰り返し、原因

を突き止める中で、分析力が鍛えられました。

大変だったのは、研究に臨む熱意に差がある仲間をリーダーとしてまとめることです。論文執筆が進まないメンバーに対しては、じっくり話し合い、全員が同じ目標を共有できるように力を尽くしました。一方で仲間を信じて頼る必要性も感じる場面も。みんなで力を合わせて論文を完成させ、ゼミナール大会では最優秀賞を受賞しました。

将来は、再生可能エネルギーを普及させ、持続可能な社会の実現に貢献したい。そのために研究を継続し、大学在学中にできることに挑戦したいと考えています。

# 4

回生の学び

## 培った力で未来へ羽ばたく

4年間の学びの集大成として、卒業論文を執筆し、社会に羽ばたく準備を行います。経済学部ではキャリア教育に注力しており、学生がそれぞれの希望の進路を切り拓くための支援を行っています。



### 卒業研究 4年間で身につけた力の集大成

卒業研究では、みなさんの興味関心に沿ったテーマを選定し、卒業論文を作成していきます。洞察力を用いて、より良い問いを立てて、テーマを選定し、俯瞰力を用いて、論文の構成を決定します。そして、分析力を用いて、論文の内容を緻密にし、論理・表現力を用いて、説得力のある文章を執筆します。このように、4つの力の集大成が卒業論文なのです。



### 専門キャリアプログラム

高度な専門性を求められる分野に関して、専門的キャリアの意識付けを行うために、2つのプログラムを設置しています。学びの集団を形成し、難関試験に挑む学生を支援します。

#### 財務・会計プログラム

公認会計士や税理士、国税専門官、企業の財務担当職など高度な専門職を目指す人材を養成するプログラムです。簿記2級の資格取得を目指す正課科目を用意しており、会計系難関資格取得へのステップアップも可能です。また、税務・会計のスペシャリストを養成する大学院経済学研究科「税理・財務コース」への進学の道も選択肢となります。

#### 公務・行政プログラム

行政において求められる知識と能力を高めるとともに、高い志を持って公務に携わることが出来る人材を養成するプログラムです。学内で講義される課外の公務員講座と連携しながら、国家公務員や地方公務員等の進路を目指します。学修状況に応じて、一部の講座を特別奨励生として受講することが可能です。

## メントレ

経済学部就職活動応援企画

社会の第一線で活躍する卒業生と協力し、学生の就職活動を組織的に支援します。

「自己の価値を社会の中でどう活かすか」について考える経済学部独自のキャリア企画です。2日間にわたって全国から100名以上の卒業生を招き、自己分析の深堀り、エントリーシートの添削、面接の指導を行います。先輩だからこそできる熱血指導により、参加者は就職活動において抜群の成果をあげています。社会の第一線で活躍する卒業生と協力し、学生の就職活動を組織的に支援しています。



### VOICE

就職活動への不安を解消し採用試験に直結する力を鍛えられた



今岡 紘之 さん  
経済学部4年生  
広島県・広島城北高等学校

就職活動を前に不安や焦りを感じていた時、先輩や先生から勧められ、メントレに参加しました。就職活動の基礎情報のレクチャー、面接の練習、エントリーシートの解説など、基本的なことから実践まで網羅されているのがメントレの特徴です。経済学部の先生方や卒業生の支援を受けて自分を成長させられるところに魅力を感じました。印象深かったのは、「学業と就職活動は密接に関わっているから、ゼミでの研究や論文執筆にしっかりと注力してほしい」という言葉です。その教えに従って、就職活動中も学業をおろそかにせず、ゼミ活動に真剣に取り組みました。実際にエントリーシートや面接で論文の内容や取り組み

み方について問われることが多く、自信をもって答えることができました。就職活動で実感したのは、「深い自己理解」と「伝える力」の大切さです。論文執筆を通じて深く考える力を培ったことや、メントレで自己分析と正確かつ端的に伝える力を鍛えたことが役立ちました。多くの人の生活を支える仕事に就きたいと思い、生活に幅広く関わる化学品を扱う総合化学メーカーへの就職を決めました。就職後は、さまざまな製品の進化に直結し、モノづくりを縁の下で支える産業に携わる矜持をもって仕事をしていきたいと思っています。

### 卒業生からのメッセージ

社会インフラやエネルギー事業を通じて、持続可能な社会の実現に貢献したい。



株式会社 IHI  
中国支社

大野 隆之 さん(経済学部 国際経済学科 2016年卒業)

物流拠点や工場で使用される物流システム機器の営業を担当しています。物流は自動倉庫システムや無人搬送システムなど自動化・省力化のニーズが高く、今後の成長が見込まれている分野です。大学時代、学部の学生団体に所属して里山での古民家の修復や無農薬米づくりなどを体験し、ものづくりを通じた循環型社会や持続可能な社会に興味を持ちました。その経験から将来はエネルギーや社会インフラに携わりながら、持続可能な社会を実現したいと考えました。ゼミナールでの学びの中で身に付けた、物事の前提に疑いを持ち、自分の立てた仮説を客観的に証明する「クリティカル・シンキング」という思考方法が、仕事での効率的な進行やプロジェクトの立案などに役立っています。お客さまの喜ぶ姿をたくさん見られるよう、日々勉強しています。

2012年経済学部入学。大学では、ニュージーランド留学で視野を広げるとともに、学部論文大会で入賞したり、地域に根差した課外活動などに注力。2016年株式会社IHIに入社。本社の企画管理部門で、全社受注計画の策定や各部門の実績集計に携わる。2019年4月中国支社への異動を機に希望していた営業職としてのキャリアを開始する。

アルバイトと勉学の両立に加え、研究会活動も。限られた時間の配分スキルが培われた。



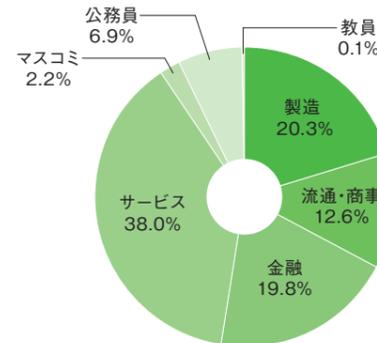
日本取引所自主規制法人  
売買審査部

長谷川 朝輝 さん(経済学部 経済学科 2017年卒業)

大学の4年間、勤労学生としてさまざまな方に支援や応援をいただきました。その経験から、金融によって国民を支えたいと考えようになり、高い公共性と利益追求を両立する現職を選びました。現在、東京証券取引所における不正取引を調査する売買審査業務を行っています。大学時代はアルバイトと勉学の両立に加え、経済学研究会で貨幣に関わる研究を行い、会長として研究会の運営や折衝にも携わりました。限られた時間の中、状況を客観的に見て最適な時間配分をするスキルはこの時に培われたと感じています。恩師の「小さくまとまらず挑戦しなさい」との言葉も今の仕事につながりました。今後の日本経済においては金融派生商品市場の発展が重要だと考えており、私自身は売買審査のスキルを磨くことでそれに貢献していきたいと思っています。

2013年経済学部入学。経済学部在学中は、経済学研究会に所属し、第68代会長を務める。2017年に卒業後、株式会社日本取引所グループに入社し、株式会社大阪取引所市場管理部取引管理室に配属。2019年、日本取引所自主規制法人に異動。株式市場に関わる中で企業監査に関心を持ち、現在会計の勉強を進めている。

### 就職状況



◎円グラフの数値は小数点以下第二位を四捨五入により算出。  
◎端数処理の関係で100%にならない場合があります。

### 2019年度卒業生 就職先一例 [50音順]

(株)IHI	(株)滋賀銀行	野村證券(株)
アクセンチュア(株)	積水化学工業(株)	パナソニック(株)
アサヒビール(株)	全日本空輸(株)	(株)みずほフィナンシャルグループ
有限責任あずさ監査法人	ソフトバンク(株)	(株)三井住友銀行
アマゾンジャパン合同会社	武田薬品工業(株)	(株)三菱UFJ銀行
EY新日本有限責任監査法人	東海旅客鉄道(株)	楽天(株)
(株)エイチ・アイ・エス	東京海上日動火災保険(株)	(株)良品計画
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	トヨタ自動車(株)	ローム(株)
関西電力(株)	西日本電信電話(株)	国家公務員一般職
京セラ(株)	西日本旅客鉄道(株)	国税専門官
サントリーホールディングス(株)	(株)日本政策金融公庫	地方公務員(上級職)
(株)JTB	日本生命保険(相)	教員

\*以下の内容は変更となる場合があります。詳細は必ず各方式の入学試験要項にてご確認ください。

募集方法・募集人数

専攻単位で募集します。

学科・専攻	一般入試募集人数(合計)	3教科型		共通テスト併用方式	共通テスト方式				後期分割
		全学統一(文系)	学部個別配点(文系型)		7科目型	5教科型	3教科型	後期型	
経済学科	国際専攻	50名	40名	—	5名	—	—	—	5名
	経済専攻	450名	220名	30名	15名	150名	—	15名	20名

(総合型選抜) AO選抜入学試験

高等学校在学中の学習や様々な活動で培った語学力やコミュニケーション能力、問題発見力を活かし、経済学を学び、国際的な分野で積極的にチャレンジしたい人を募集します。

英語重視方式

募集人数：10名  
出願期間：2020年9月15日(火)～9月18日(金)  
(簡易書留速達扱いの出願期間最終日消印有効)

- ◎第1次選考(書類審査)  
合格発表日：2020年10月9日(金) 10:00
- ◎第2次選考(個人面接)  
試験日：2020年10月18日(日)  
会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス  
合格発表日：2020年11月2日(月) 10:00

一般選抜入学試験

高校での勉学に励み、最後まで自身の学習能力を高めてきた力を活かして経済学を学びたい人のための入学試験です。

全学統一方式(文系) [2専攻併願可]\*

募集人数が最も多い、立命館大学のメインの入試です。英語、国語、選択科目の試験を実施します。  
出願期間：2021年1月6日(木)～1月22日(金)  
試験日：2021年2月1日(月)～2月4日(木)

学部個別配点方式

英語、国語、数学の試験を実施します。  
出願期間：2021年1月6日(水)～1月26日(火)  
試験日：2021年2月7日(日)

共通テスト方式

本学部独自試験は実施せず、共通テストの得点のみで判定します。

共通テスト併用方式 [2専攻併願可]\*

本学独自試験の英語・国語と共通テスト受験科目の5教科で合否判定します。  
出願期間：2021年1月6日(水)～1月26日(火)  
試験日：2021年2月8日(月)、9日(火)

後期分割方式 [2専攻併願可]\*

3月にチャレンジできる入試です。  
出願期間：2021年2月12日(金)～2月25日(木)  
試験日：2021年3月7日(日)

\*1回の受験で、国際専攻と経済専攻を併願できる制度があります。

入試方式

全学統一方式[文系] 試験日 2月1日, 2月2日, 2月3日, 2月4日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	120点	80分
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分
選択科目	公民	政治・経済	100点	80分
	日本史	日本史B		
	地理歴史	世界史		
	地理	地理B		
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	100点	80分

学部個別配点方式[文系型] 試験日 2月7日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
外国語	英語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	100点	80分
国語	国語	国語総合、現代文B、古典B(漢文の独立問題は出題しません)	100点	80分
数学	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列、ベクトル)	150点	80分

共通テスト併用方式[5教科型] 試験日 2月8日, 2月9日

出題教科	科目	出題範囲	配点	試験時間
本学独自試験科目	外国語	英語	100点	80分
	国語	国語	100点	80分
共通テスト受験科目	数学	「数学Ⅰ・数学A」および「数学Ⅱ・数学B」	100点	80分
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から高得点1科目		
	地理歴史	「日本史B」、「世界史B」、「地理B」		
	理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目、「物理」「化学」「生物」「地学」から高得点1科目【※】		

\*「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目は、1科目と見なします。

